

特集:秋グロを釣り行っど～!!

「アッ、釣ったんね」と船長も喜び…



クロ独特の上品な味が口に広がり…

キ、マダイが釣れます。8月はちよつと厳しくなってきましたが、7月と同じように釣れる時もあれば、暑さに耐えられずにリタイヤする事もあります。今年の夏は特に暑く、それが長かったような気がします。

それでも9月になって、クロの顔が見たくて甌島に行った時は、上物は私達だけで、ほかのお客さんは皆様底物狙いで、船長に「まだクロは早か」と言われました。それでも、帰りにクーラーを見せると「アッ、釣ったんね」と船長も喜んでくれました。

家で今シーズン(9月からスタート)初のクロをさばくと、臭みも無くてきれいな白身で、刺身で食べると、クロ独特の上品な味が口に広がり、今年もクロ釣りが始まったと感じました。

この号が出る頃には、水温も23度前後になり、クロも本格的に磯に着き始めます。色々と試行錯誤して頑張っ

クロ・石鯛・アラ・フエキ・シブダイのポイントにご案内します。

★完全第一、そして楽しい釣りをサポート

永福丸

- ◆釣 場…下甌一帯(瀬々野浦)
- ◆出航地…鹿児島県川内港
- ◆定員30名・乗員2名(計32名)



・日帰り・1泊2日・2泊3日・夜釣り・船釣り(民宿 寿)

TEL 09969・5・0079 船長 090・7456・3338

クロ用には最初の1杯だけのマキエサで十分!!



身を隠すように

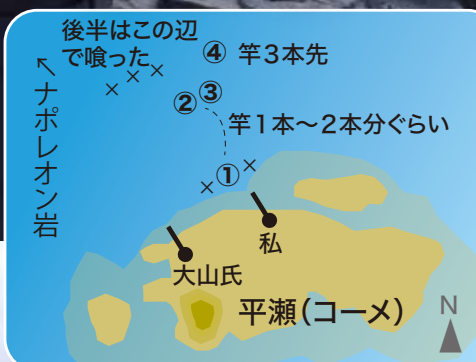
ウキ止めまでしたらジワ〜と沈むように

どうしたものかと悩みな

たいです。

仕掛けは、ハリス1.75号を2ヒロ、ウキは0.5、ウキ止めはサルカンから20センチに付けて、ウキ止めまできたらジワ〜と沈むようにしてみます。また、釣座も大事で、マキエサを入れたら後ろに下がるか、横にズレるかして身を隠すようにします。そして、掛けたら、やや強く引にやり取りをして、素早く取り込みます。そうしないとクロに気づかれて、次が続きなくなります。すると、これが的中して5匹程ゲットしましたが、またグルクンが瀬際に寄って来て、邪魔をします。

グルクン、イスズミ等を完全に沖に出す!



自然な系落ちを演出し、あらゆる釣り方にマッチする釣研のゼクシリーズ!

そこで、次はグルクンとクロの分離です。狙いは瀬際にしほります。まず、図の①にクロ用のマキエサを入れて、②にグルクン用をすぐに打ちます。そしてツケエサを付けて、③にもう1回グルクン用のマキエサを打ち、なるべくグルクンの頭を沖に向けてさせます。そして①に仕掛けを音を立てないように入れ、もう一度、更に沖側の④にマキエサを入れて、グルクン、イスズミ等を完全に沖に出します。こうする事で分離は成功です。

私は一年中、磯釣りに行きます。もちろん7月・8月も行きます。7月はクロ、イサ

最後に

これで今日の実釣は終わります。一時はどうなるかと思いましたが、分離作戦と沈め釣り釣り、何とか思い通りの釣りが出来ました。

こうなつてくると分離はせずに、沖に集中して広くマキエサを入れて、グルクンとクロを釣り分けます。ハリスは極端に小さくして、ツケエサも小さい物を選んで、頭を取って丸くきれいにハリスに刺すようにします。仕掛けはハリスを2ヒロ半位と長くして、0.5のウキを全遊動で沈めて探って行くと、竿2本位のタナでクロがアタックしてきました。

ハリスはサンラインのVハード! しなやかで、傷のつきにくい超硬質仕上げ!

